

令和3年度 横浜市杉田地区センター 事業計画書

1 指定管理者

法人名	一般社団法人磯子区区民利用施設協会
所在地	横浜市磯子区磯子3-1-41
設立年月日	平成24年10月3日
指定期間	平成28年4月1日～令和4年3月31日（1年延長）

2 協会の基本方針

当協会は、その前身である「横浜市磯子区区民利用施設協会」（以下「旧団体」という。）が、管理運営している指定管理施設5館及び受託施設6館の管理運営を引き継ぐため、設立されました。

当協会は、旧団体が培ってきた管理運営のノウハウを継承し、

- （1）地域や利用者のニーズに合った管理運営
- （2）区民活動をサポートし、地域社会に貢献
- （3）区内11施設のネットワークによる効果的な事業展開ある管理運営
- （4）充実したサービスの提供と安定性・信頼性のある管理運営
- （5）情報の公開と個人情報の保護

などの方針のもと、ホスピタリティマインドを大切にし、地域・区民にとって「誰もが気楽に楽しく利用できる施設」となり、ご利用いただく皆様の「満足」「安全」「公平」「快適」が実現できるよう、一層の努力をいたします。

また、施設の維持管理については、全体的に施設の老朽化が進む中、利用者の皆様に安全で快適な施設を提供し続けるため、きめ細かな日常点検を行い、大事に至る前に小破修繕を行うことにより、コストの節減や不具合防止に努めてまいります。

3 施設運営体制

開館時間	午前9時～午後9時 日・祝日 午前9時～午後5時			開館日数	345
休館日	毎月 第3木曜日 12月28日～1月4日				
人員体制	常勤 館長1 副館長2 コミュニティスタッフ（時間給 午前4名、午後4名 夜間2名）				
勤務体制	常勤職員		時間給職員		
	早番	8:45～16:45	午前	8:45～13:00	
	遅番	13:15～21:15	午後	12:45～17:00	
	日・祝日	8:45～17:15	夜間	16:45～21:00	

4 設置目的、区政運営方針、利用者ニーズに踏まえた管理・運営の推進

杉田地区は、区の南部に位置し、杉田商店街を中心として伝統的な経済・文化圏を形成してきた地域です。現在は、区スポーツセンター、大規模商業・高層マンション、区民文化センター等の開設により、大変賑わいのある地域に変貌しました。また、近隣のマンション建設や宅地開発に伴い、新しい住民が増加している地域もあります。

(1) 設置目的、区政運営上の位置付け、運営方針

杉田地区センターは、地区センターの設置目的・区政運営方針を踏まえて、30年度では、民間法人との特色を活かし、前年度までの取組をさらに発展・進化させ、次の三方針に基づく運営を進めます。

ア 運営方針Ⅰ：日常的なセンター運営の質量両面のさらなる向上

具体的には、スタッフ対応やセンター利用環境への利用者満足度を向上させるとともに、利用者増と諸室稼働率向上を目指します。

イ 運営方針Ⅱ：一層の地域コミュニティ醸成

具体的には、講座受講者の自主グループ化促進と利用登録団体数の拡大を目指すとともに、担い手養成を進め、自治会町内会等地域団体への支援を行います。

ウ 運営方針Ⅲ：より魅力ある（行列のできる）自主事業（以下「講座」）の展開 自主事業計画に基づく事業を行います。

エ 運営方針Ⅳ：新型コロナ対策に万全を期して、安心・安全な運営を目指します。

(2) 地域特性、地域ニーズ、その対応

ア 近隣に公的機関が豊富に立地し、歴史と伝統もあります。

イ 一部の地域で、孤立化の進行が懸念されます。

ウ 子どもの健全育成への要望が高い一方で、高齢化率の高くなっている地域があります。

エ 防犯防災対応を進める必要があります。

オ プララ杉田 4 階に立地し、杉田商店街が近接しています。

カ 地域特性や地域ニーズには、関係機関との連携強化による自主事業、利用者の相互交流、地域団体活動支援等を進め、対応していきます。

キ 学生や一般社会人による、勉強コーナーやロビーの利用が多くなっているため、これらのスペースを更に使い易くし、周囲の環境を向上させます。

(3) 職員・スタッフ研修

ア 個人情報保護法の研修実施

イ 人権研修の実施

ウ 熱中症等予防方の研修実施

5 令和3年度自主事業計画について

- (1) 引き続き、こどもから高齢者までの様々なニーズや要望に対応する「多種多様な講座」を企画実施するとともに、「地域連携講座」も事業展開します。

ア 多種多様な講座

健康とスポーツ、語学・実用、趣味、食、音楽、劇、芸能・落語等

- イ 地域連携講座：立地特性や地域ニーズに対応した講座を開催します。

- (2) 自主事業の内容を精査し、マンネリ化した事業を改めると共、継続事業においては、参加希望される方がスムーズに受講出来るように企画します。また、企業や他施設との共催事業においては、それぞれの専門性を活かした事業を企画し、知識向上と実践型を目指します。

- (3) 誰もが、未経験のコロナ禍において、心と体の健康に役立つような講座を企画実施します。

(4) 実施上の留意点

参加者数、アンケート等で、講師、分野等を恒常的に検証し、生活を豊かにするような講座内容と日本の伝統や季節感に富むものとしします。実施にあたっては、自治会町内会等の連携の強化と施設協会のネットワーク活用を進めます。

センターフェスティバルを、11月に開催し、利用グループ・サークルの発表・交流の場と参加者のさらなる上達への誘因機会を提供します。

また、ホームページを活用し、講座の企画案内をいち早く公開します。

6 地域、関係諸機関等との協力

地区センターは、地域コミュニティ醸成の中核施設であり、地域諸団体、地域の方々や地域活動支援団体との連携を深める場であり、次のような取組を進めます。

- (1) 地元地区連合会や地域の諸団体の定例会等を開催します。
- (2) 地域団体や地域の人材を活用した自主講座を実施します。
- (3) プララ専門店会や杉田商店街との連携を強化します。
- (4) 地元グループホーム運営推進委員会や四校を語る会へ積極的に参加します。
- (5) 地元中学校生徒の職場体験の受け入れをします。
- (6) 区内区民利用諸施設との定例会参加および、いそっぴゴールデンウィークへの協力など、地域や関係団体等との幅広い連携を強化します。
- (7) 事業実施において、地域に在住する講師の活用や地域施設を強化します。
- (8) 磯子福祉保健センターこども支援課による、子育て相談を毎週火曜日、プレイルームにて開催協力します。
- (9) 企業や他施設と連携し、高齢者を対象とした、実践できる介護予防講座を開催します。

- (10) 就園児や小・中学生向けに、参加しやすい時期（夏休み・春休み等）に集中してワンパクホリデー事業を開催します。

7 防災の取り組み

- (1) 東日本大震災を機に、他地区センターのマニュアルも参考にして、「震災対応マニュアル」を策定して活用しております。今後も点検を行い、必要に応じて見直していきます。また、3月11日には、利用者を含めた訓練を実施します。
- (2) スタッフ研修の中においても、磯子消防署の協力を得て、震災・火災発生時の対応訓練を実施していきます。
- (3) プララ都市開発が実施する「消防・救護、救出訓練」に自衛消防隊「杉田地区センター隊」として参加しています。
- (4) 磯子区防災マップや当館が津波避難施設であることを館内に掲示するなど、区民の防災力向上に寄与します。
- (5) 当館は「津波避難施設」として指定されておりますので、緊急時には地域住民の方々を受け入れます。震災時の帰宅困難者の受入も進めます。

8 委員会等の開催予定

(1) 「センター委員会」

- | | | |
|------|------|-------------------------------------|
| ・第1回 | 6月上旬 | 前年度事業及び決算報告
現年度事業計画及び予算報告 |
| ・第2回 | 2月下旬 | 現年度上半期事業報告
利用者懇談会および利用者アンケート結果報告 |

(2) 「利用者懇談会」

- | | |
|-------|---|
| 10月上旬 | 現年度利用状況及び「利用者の声」等の報告
意見交換 「利用しやすい地区センターについて」 |
|-------|---|

令和3年度 自主事業計画書（案）

1/5

施設名： 横浜市杉田地区センター

	事業名	事業目的	①募集対象	開催時期 及び回数	自 主 事 業 予 算 額								新規・ 継続等
			②募集人数		総経費	収入		支出					
			③一人当たり参加費			施設負担分	参加費	支出合計	講師謝金	その他人件費	材料費	保険等他	
1	薬膳料理	仲間・生きが いづくり	一般 8人 1,500	4月・10月 2回	23,000	11,000	12,000	23,000	6,000	5,000	12,000	0	
2	料理で世界旅行	仲間・生きが いづくり	一般 8人 1,500	4月・7月 9月・11月 4回	92,000	44,000	48,000	92,000	24,000	20,000	48,000	0	
3	ザ！男の料理	仲間・生きが いづくり	一般男性 8人 1,500	5月・10月 1月・3月 4回	92,000	44,000	48,000	92,000	24,000	20,000	48,000	0	
4	みそ作り	仲間・生きが いづくり	一般 8人 2,000	11月・1月 2回	60,000	28,000	32,000	60,000	18,000	10,000	32,000	0	
5	食事で体をケアしよう	仲間・生きが いづくり	一般 8人 1,500	12月 1回	32,000	20,000	12,000	32,000	12,000	5,000	15,000	0	
6	お菓子作り	仲間・生きが いづくり	一般 8人 1,500	11月・2月 各月1回	43,000	19,000	24,000	43,000	12,000	5,000	26,000	0	
7	料理のストック術	仲間・生きが いづくり	一般 8人 1,500	7月	30,000	18,000	12,000	30,000	12,000	5,000	13,000	0	
8	もう一度そば打ち	仲間・生きが いづくり	一般 8人 1,500	7月・10月 2回	37,000	13,000	24,000	37,000	12,000	5,000	20,000	0	
1 合計					409,000	197,000	212,000						

令和3年度 自主事業計画書（案）

2/5

施設名： 横浜市杉田地区センター

	事業名	事業目的	①募集対象	開催時期 及び回数	自主事業予算額								新規・ 継続等
			②募集人数		総経費	収入		支出					
			③一人当たり参加費			施設負担分	参加費	支出合計	講師謝金	その他人件費	材料費	保険等他	
9	呼吸と身体を整えよう	仲間・生きがいづくり	一般 8人 1,500	6月 全3回	20,000	8,000	12,000	20,000	18,000	0	2,000	0	
10	はじめての自彊術	仲間・生きがいづくり	一般 10人 1,500	9月 全3回	26,000	11,000	15,000	26,000	18,000	7,000	1,000	0	
11	木目込み人形講座 （旬のものを作ろう）	仲間・生きがいづくり	一般 10人 1,800	4月 全2回	36,000	18,000	18,000	36,000	12,000	6,000	18,000	0	
12	手縫いで小物作り	仲間・生きがいづくり	一般 12人 1,500	6月・2月 各1回	46,000	10,000	36,000	46,000	0	10,000	36,000	0	
13	羊毛フェルトで マスコットを作ろう	仲間・生きがいづくり	9月 10人 1,000	10月	16,000	6,000	10,000	16,000	6,000	2,000	8,000	0	
14	季節の小物を作ろう	仲間・生きがいづくり	一般 10人 800	6月・9月	30,000	14,000	16,000	30,000	12,000	2,000	16,000	0	
15	フラダンスのスカート を作ってみよう	仲間・生きがいづくり	一般 10人 1,000	8月	8,000	-2,000	10,000	8,000	6,000	1,000	1,000	0	
					2 合計	182,000	65,000	117,000					
					2/5合計	591,000	262,000	329,000					

令和3年度 自主事業計画書（案）

3/5

施設名： 横浜市杉田地区センター

	事業名	事業目的	①募集対象	開催時期 及び回数	自 主 事 業 予 算 額								新規・ 継続等
			②募集人数		総経費	収入		支出					
			③一人当たり参加費			施設負担分	参加費	支出合計	講師謝金	その他人件費	材料費	保険等他	
16	紙で作る フラワーフレーム	仲間・生きが いづくり	一般 10人 1,000	5月・8月 各1回	33,000	13,000	20,000	33,000	12,000	3,000	18,000	0	
17	クリスマスオーナメン トを作ろう	仲間・生きが いづくり	一般 12人 1,000	11月 各1回	16,000	4,000	12,000	16,000	0	6,000	10,000	0	
18	お正月の和飾り作り	仲間・生きが いづくり	一般 10人 1,500	11月 各1回	22,000	7,000	15,000	22,000	6,000	1,000	15,000	0	
19	絵手紙と絵付け	仲間・生きが いづくり	一般 12人 1,000	10月 1回	23,000	11,000	12,000	23,000	6,000	5,000	12,000	0	
20	スマホ写真の整理術	仲間・生きが いづくり	一般 10人 1,500	6月 全3回	34,000	19,000	15,000	34,000	18,000	15,000	1,000	0	
21	デッサンを基礎から 習おう	仲間・生きが いづくり	小学5年生～ 10人 1,500	4月～5月 3回	27,000	12,000	15,000	27,000	18,000	3,000	6,000	0	
22	絵画にチャレンジ	仲間・生きが いづくり	一般 10人 1,500	10月から 全3回	27,000	12,000	15,000	27,000	18,000	3,000	6,000	0	
					3 合計	182,000	78,000	104,000					
					3/5合計	773,000	340,000	433,000					

令和3年度 自主事業計画書（案）

4/5

施設名： 横浜市杉田地区センター

	事業名	事業目的	①募集対象	開催時期 及び回数	自主事業予算額								新規・ 継続等
			②募集人数		総経費	収入		支出					
			③一人当たり参加費			施設負担分	参加費	支出合計	講師謝金	その他人件費	材料費	保険等他	
23	門松を作ろう	地域連携	親子か一般	12月	53,000	5,000	48,000	53,000	0	5,000	48,000	0	
			24人										
			2,000	2回									
24	お正月のフラワー アレンジメント	地域交流	一般	12月	77,000	17,000	60,000	77,000	12,000	5,000	60,000	0	
			各回10人										
			3,000	2回									
25	マスクでも 美メイク講座①②	仲間・生きが いづくり	一般	5月・9月	29,000	9,000	20,000	29,000	12,000	2,000	15,000	0	
			各回10人										
			1,000	2回									
26	セルフネイル講座	仲間・生きが いづくり	一般	未定	58,000	28,000	30,000	58,000	24,000	4,000	30,000	0	
			各回10人										
			1,000	3回									
27	体を温めよう バスソルト作り	仲間・生きが いづくり	一般	11月	12,000	7,000	5,000	12,000	6,000	1,000	5,000	0	
			10人										
			500	1回									
28	手作りの灯り	仲間・生きが いづくり	一般	9月	24,000	14,000	10,000	24,000	12,000	2,000	10,000	0	
			10人										
			1,000	全2回									
29	新春招福獅子舞	地域交流	どなたでも	1月	12,000	12,000	0	12,000	12,000	0	0	0	
			50人程度										
			無料	1回									
				4 合計	265,000	92,000	173,000						
				4/5合計	1,038,000	432,000	606,000						

令和3年度 自主事業計画書（案）

5/5

施設名： 横浜市杉田地区センター

	事業名	事業目的	①募集対象	開催時期 及び回数	自 主 事 業 予 算 額								新規・ 継続等
			②募集人数		総経費	収入		支出					
			③一人当たり参加費			施設負担分	参加費	支出合計	講師謝金	その他人件費	材料費	保険等他	
30	センターフェスティバル（ミニ公演）	地域交流	どなたでも	11月	25,000	25,000	0	25,000	20,000	5,000	0	0	
			50人程度	1回									
			無料										
31	センターフェスティバル（体験講座）	地域交流	どなたでも	11月	7,000	7,000	0	7,000	0	0	7,000	0	
			30人程度	2回									
			無料										
32	センターフェスティバル（あそび）	地域交流	どなたでも	11月	10,000	10,000	0	10,000	0	0	10,000	0	
			300人程度	2回									
33	センターフェスティバル（運営費）	地域交流	どなたでも	11月	70,000	70,000	0	70,000	0	70,000	0	0	
			10人程度	2回									
			無料										
34	手話講座	地域交流	一般	9月	31,000	19,000	12,000	31,000	25,000	5,000	1,000	0	
			12人程度	全5回									
			1,000										
35	介護予防の豆知識	地域連携	一般	10月	11,000	1,000	10,000	11,000	0	0	11,000	0	
			20人程度	全2回									
			0										
36	食事と健康講座	地域連携	一般	10月・2月	12,000	0	12,000	12,000	0	0	12,000	0	
			12人程度	各回1回									
			500円										
				5 合計	166,000	132,000	34,000						
				5/5合計	1,204,000	564,000	640,000						

令和3年度 ワンパク事業計画書（案）

1/3

施設名： 横浜市杉田地区センター

	事業名	事業目的	①募集対象	開催時期 及び回数	自 主 事 業 予 算 額								新規・ 継続等
			②募集人数		総経費	収入		支出					
			③一人当たり参加費			施設負担分	参加費	支出合計	講師謝金	その他人件費	材料費	保険等他	
1	親子で遊ぼう！ 体操しよう	子育て支援	乳幼児と保護者 10組程度 300	未定 3回	21,000	18,000	3,000	21,000	18,000	3,000	0	0	
2	こどもの日プララ共催 ちびっこ工作教室	地域連携	どなたでも 80人程度 無料	5月 1回	16,000	16,000	0	16,000	0	6,000	10,000	0	
3	母の日のプレゼントを 作ろう	青少年育成	小学生～中学生 12人 400	5月 1回	13,800	9,000	4,800	13,800	6,000	1,000	6,800	0	
4	父の日のプレゼントを 作ろう	青少年育成	小学生～中学生 12人 400	6月 1回	13,800	9,000	4,800	13,800	6,000	1,000	6,800	0	
5	夏休みDIY教室	青少年育成	小学生～中学生 20人 200	8月 1回	10,000	6,000	4,000	10,000	0	0	8,000	2,000	
6	絵画教室	青少年育成	小学生～中学生 12人 500	6月・8月 全2回	17,000	11,000	6,000	17,000	12,000	2,000	3,000	0	
7	夏休み工作教室	青少年育成	年長～親子で 各回12組（人） 500	7月 2回	26,000	14,000	12,000	26,000	12,000	2,000	10,000	2,000	
8	作文の書き方を講座	青少年育成	小学3～6年生 10人 500	8月 2回	15,000	5,000	10,000	15,000	12,000	2,000	1,000	0	
1 合計					132,600	88,000	44,600						

令和3年度 ワンパク事業計画書（案）

2/3

施設名： 横浜市杉田地区センター

	事業名	事業目的	①募集対象	開催時期 及び回数	自 主 事 業 予 算 額								新規・ 継続等	
			②募集人数		総経費	収入		支出						
			③一人当たり参加費			施設負担分	参加費	支出合計	講師謝金	その他人件費	材料費	保険等他		
9	手型でポン！絵を描こう	子育て支援	乳幼児と保護者 各回9組 300	7月・11月 各月2回	15,400	10,000	5,400	15,400	12,000	2,000	1,400	0		
10	レッツダンス！	青少年育成	小学生 12人 1,000	未定 全3回	22,000	10,000	12,000	22,000	18,000	3,000	1,000	0		
11	赤ちゃんと遊ぼう	子育て支援	乳幼児と保護者 10組 1,000	未定 全3回	21,000	11,000	10,000	21,000	18,000	3,000	0	0		
12	かわいい小物を作ろう	青少年育成	小学生～中学生 12人 500	未定 2回	22,000	10,000	12,000	22,000	0	10,000	12,000	0		
13	プロによる撮影会と カード作り	子育て支援	子どもと保護者 9組程度 1,000	7月 2回	41,000	23,000	18,000	41,000	24,000	2,000	15,000	0		
14	アドベントカレンダー を作ろう	地域連携	子どもと保護者 10組程度 800	11月 1回	22,000	14,000	8,000	22,000	10,000	2,000	10,000	0		
15	メッセージカードを作 ろう	子育て支援	小学生～高校生 15人程度 無料	3月 1回	8,000	8,000	0	8,000	0	5,000	3,000	0		
					2 合計	151,400	86,000	65,400						
					2/3合計	284,000	174,000	110,000						

令和3年度 ワンパク事業計画書（案）

3/3

施設名： 横浜市杉田地区センター

	事業名	事業目的	①募集対象	開催時期 及び回数	自 主 事 業 予 算 額								新規・ 継続等
			②募集人数		総経費	収入		支出					
			③一人当たり参加費			施設負担分	参加費	支出合計	講師謝金	その他人件費	材料費	保険等他	
16	子育てママのリフレッシュタイム	子育て支援	乳幼児と保護者 10組 (1回) 300円	未定 2回	6,000	0	6,000	6,000	0	0	6,000	0	
17	お菓子を作ろう！	青少年育成	小学3～中学生 各回10人 800円	未定 2回	38,000	22,000	16,000	38,000	12,000	10,000	16,000	0	
18	秋の感謝祭 プララ共催 ちびっこ工作教室	地域連携	どなたでも 80人程度 0	10月 1回	12,000	12,000	0	12,000	0	7,000	5,000	0	
19	クリスマスオーナメントを作ろう	子育て支援	幼児と保護者・小学生 12組(人) 500円	11月 2回	22,000	10,000	12,000	22,000	0	10,000	12,000	0	
20	お料理しよう	青少年育成	小学3～中学生 10人 800	未定 2回	34,000	18,000	16,000	34,000	12,000	3,000	16,000	3,000	
21					0			0					
22					0			0					
					3 合計	112,000	62,000	50,000					
					3/5合計	396,000	236,000	160,000					

令和 3 年度 「杉田地区センター」 収支予算書兼決算書

(R3年4月1日～R4年3月31日)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	51,405,000		51,405,000		51,405,000	横浜市より
利用料金収入	3,900,000		3,900,000		3,900,000	利用料金収入
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	800,000		800,000		800,000	自主事業参加費
自主事業収入			0		0	
雑入	640,000	0	640,000	0	640,000	
印刷代	300,000		300,000		300,000	印刷・コピー代
自動販売機手数料	240,000		240,000		240,000	自動販売機手数料
駐車場利用料収入			0		0	
その他（預金利息）	100,000		100,000		100,000	※カラオケ収入計上 預金利息計上せず
収入合計	56,745,000	0	56,745,000	0	56,745,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	21,042,000	0	21,042,000	0	21,042,000	
給与・賃金	18,370,000		18,370,000		18,370,000	常勤・スタッフ
社会保険料	1,669,000		1,669,000		1,669,000	事業主負担分
通勤手当	935,000		935,000		935,000	通勤費
健康診断費	50,000		50,000		50,000	健康診断費
勤労者福祉共済掛金	18,000		18,000		18,000	横浜市勤労者福祉共済
退職給付引当金繰入額			0		0	
事務費	2,360,000	0	2,360,000	0	2,360,000	
旅費	60,000		60,000		60,000	事務連絡、会議等出張旅費
消耗品費	750,000		750,000		750,000	事務用消耗品
会議賄い費	25,000		25,000		25,000	会議用茶菓代
印刷製本費	100,000		100,000		100,000	利用申込書、チラシ等印刷代
通信費	300,000		300,000		300,000	電話代、インターネット使用料、郵便代等
使用料及び賃借料	50,000	0	50,000	0	50,000	
横浜市への支払分			0		0	目的外使用料は業者負担のため未計上
その他	50,000		50,000		50,000	NHK受信料（衛星放送 2契約）
備品購入費	100,000		100,000		100,000	什器備品購入費
図書購入費			0		0	図書購入は二一ズ対応費より支出
施設賠償責任保険	10,000		10,000		10,000	施設損害賠償責任保険料
職員等研修費	10,000		10,000		10,000	職員・スタッフ研修費
振込手数料	10,000		10,000		10,000	
リース料	835,000		835,000		835,000	AEDリース料、監視カメラシステムリース料、複合機リース料(2台)、カラオケ機器リース
手数料	100,000		100,000		100,000	ホームページ更新
その他	10,000		10,000		10,000	諸費
事業費	1,600,000	0	1,600,000	0	1,600,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	1,600,000		1,600,000		1,600,000	
自主事業費			0		0	
管理費	23,438,000	0	23,438,000	0	23,438,000	
光熱水費	3,179,000	0	3,179,000	0	3,179,000	
電気料金	2,500,000		2,500,000		2,500,000	電気使用料
ガス料金	25,000		25,000		25,000	ガス使用料
水道料金	654,000		654,000		654,000	0
清掃費	1,956,000		1,956,000		1,956,000	定期清掃費
修繕費	780,000		780,000		780,000	施設修繕費
機械警備費	132,000		132,000		132,000	機械警備費
設備保全費	1,050,000	0	1,050,000	0	1,050,000	
空調衛生設備保守	330,000		330,000		330,000	空調機器保守
消防設備保守			0		0	
電気設備保守	220,000		220,000		220,000	電気設備、電話交換機等保守
害虫駆除清掃保守			0		0	
その他保全費	500,000		500,000		500,000	印刷機保守、カラオケ情報通信料、ごみリ一ト回収他
駐車場設備保全費			0		0	
共益費	16,341,000		16,341,000		16,341,000	共益費(14,100,000)・修繕積立金（2,241,000）
公租公課	3,297,000	0	3,297,000	0	3,297,000	
事業所税	1,236,000		1,236,000		1,236,000	法人、市県民税
消費税	2,061,000		2,061,000		2,061,000	消費税
印紙税			0		0	
その他（ ）			0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	3,708,000	0	3,708,000	0	3,708,000	
本部分	3,708,000		3,708,000		3,708,000	事務局経費
当該施設分			0		0	
二一ズ対応費	1,300,000		1,300,000		1,300,000	利用者二一ズ対応（図書購入含む）
支出合計	56,745,000	0	56,745,000	0	56,745,000	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入	0		0	0	0	
自主事業費支出	0		0	0	0	
自主事業収支	0		0	0	0	

管理許可・目的外使用許可収入	240,000		240,000	0	240,000	
管理許可・目的外使用許可支出	0		0	0	0	
管理許可・目的外使用許可収支	240,000		240,000	0	240,000	

令和3年度 横浜市杉田地区センター自己評価表

目標設定 の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標 に対する実績	今後の取組 (改善計画)	自己 評価
利用者 サービス	項目：指定申請書の事業計画書に依拠 1. (1) 地域特性、地域ニーズその対応 地域特性、地域ニーズに、自主講座開催、フェスティバル開催、自主講座受講者のグループ化、図書購入、広報媒体を活用するなどして対応します。 ・近隣の公的機関と連携します。 ・異世代やグループ間の交流を向上させます。 ・一部の地域で、孤立化が進行し、人と人の結び付きが弱いので強化を図ります。 ・子どもの健全育成への要望が高いので、強化します。 ・高齢化率の高くなっている地域が多いので対応します。 ・防犯防災対策の充実への要望が高いので対応します。 ・京急杉田駅上に立地。プララや商店街の振興への要望が高い (2) 公の施設としての管理 ・利用者への公平・公正・安全・安心な施設の向上を図ります。 ・忘れ物を神奈川県警「施設占有者のしおり」で管理します。 ・災害マニュアルの整備をします。 ・磯子区防災マップや津波避難施設表示を屋内外掲示板に表示します。 ・学生や一般社会人による、勉強コーナーやロビーの利用が多くなってきたので対応します。			

	(3) 利用者ニーズの把握と運営への反映 ・「利用者の声」ボックスの設置：通年実施します。 ・センター委員会の開催：年2回実施します。 ・利用者懇談会の開催：年1回実施します。 ・利用者アンケートの実施：年1回実施します。 ・自主事業の際の受講者アンケート：随時実施します。 ・スタッフ意見や提案による改善：通年実施します。			
	(4) 利用者サービス向上の取組 ・スタッフ・常勤職員の対応力向上を図ります。 ・センター利用環境の向上を図ります。 ・区役所との連携強化を図ります。 ・学校を含めた近隣公的機関との連携強化を図ります。 ・プララ専門店会との連携強化を図ります。			
業務運営	事業計画書 2. (1) 管理運営に必要な組織、人員体制 ・常勤職員最低限1名常駐します。 ・スタッフ交替時の15分の連絡・申送りを実施します。 ・可能な限り地域の方を採用します。			
	(2) 緊急時の体制と対応計画 ・全職員が連絡網の把握をします。 ・セコム緊急通報器具を設置します。 ・防災訓練、緊急時研修を実施します。 ・3月11日は、利用者を含めた防災訓練を実施します。 ・区や警察署からの防犯防災メールを、各町内会に配信します。 ・磯子区区民利用施設協会等が実施する救急救命・AED研修や人権研修、個人情報保護法の受講を実施します。			

(3) ア 設置理念を実現する運営内容 ・運営方針Ⅰ 日常的なセンター運営の質量両面のさらなる向上を図る。 スタッフ対応への利用者満足度 90%以上 利用者数 9,000人以上 諸室稼働率 55%以上 を目指す。 ・運営方針Ⅱ 一層の地域コミュニティ醸成 講座受講者の自主グループ化 5グループ以上 新規登録団体数 50団体以上 講座講師に地域で活動する人材の登用 杉田連合町内会をはじめとする自治会町内会等への支援 を目指す。 地域で活動している団体との協働事業の実施 ・運営方針Ⅲ より魅力ある自主事業（以下「講座」）の展開 以下の4着眼点に基づく多様な分野の講座を開設します。 <目標数> <table border="1"><thead><tr><th></th><th>事業数</th><th>参加者数</th></tr></thead><tbody><tr><td>一般事業</td><td>36</td><td>延べ 4500人</td></tr><tr><td>ワンパク事業</td><td>20</td><td>延べ 800人</td></tr></tbody></table> 着眼点1 多種多様な講座を開設 分野：健康とスポーツ、語学・実用、趣味、食、音楽、劇・ 芸能・落語等 子ども向けには、ワンパクホリデー事業実施 着眼点2 地域貢献をさらに進めるため、当センターの立地特性や地域ニーズへの対応を強めた講座を開設		事業数	参加者数	一般事業	36	延べ 4500人	ワンパク事業	20	延べ 800人			
	事業数	参加者数										
一般事業	36	延べ 4500人										
ワンパク事業	20	延べ 800人										

	分野：公的機関との連携・共催、杉田の歴史・伝統・地域への愛着の深化、異世代・異グループ交流促進、子どもの健全育成、勤労現役世代支援、高齢化進展対応、商店街振興 着眼点3 企業や他施設との共催を企画して専門性を活かした自主事業の講座を開設 着眼点4 就園児や小・中学生向け事業の集中的（夏休み・春休み等）開催 ・運営方針Ⅳ コロ新型コロナ対策に万全を期し、安全・安全な運営 イ 利用促進策 （ア）利用者増 ・HPを利用した早目の情報発信します。 ・センター内掲示板での個別事業の周知強化します。 ・自治会町内会等を活用したセンターニュースで広報します。 ・センターフェスティバル実施時に、プララと相互に新聞チラシ広報、スポンサーシップによるノベルティ供与をします。 ・プララ実施の季節のイベント会場で、出前講座を開催します。 ・多様な分野各年齢層に配慮した新着本の購入をします。 ・いそご地域活動団体の諸会合に参加します。 ・子育て支援に協力して、子育て支援体制の充実を図ります。 ・介護予防事業に協力して、介護予防体制の充実を図ります。 ・学校・家庭・地域連携事業会議に参加して強化を図ります。			
--	--	--	--	--

	(イ) 利用率向上 ・料理室の稼働率向上策：ワンパクホリデー事業を含めた様々な料理教室開催、受講者の自主グループ化を支援して、料理室利用促進を図ります。 ・勤労者向けの講座や、親子で参加出来る講座を企画実施します ・地域企業との共催事業等を行います。 ・利用日2週間先までは、個人・団体の予約コマ数制限を問わず、利用可能として利用促進を図ります。 ・換気や消毒をスタッフ・利用者が全員で当てることで、安心安全な環境醸成を図る。			
	(4) 横浜市重要施策に対する取組 (ア) 情報公開 ・諸室の利用状況、センター委員会、「利用者の声」内容、利用者アンケートを室内掲示板やホームページで公開します。 (イ) 人権尊重 ・施設協会主催の人権研修に出席、地域ケアプラザ等へ専門家の講師を依頼してのOJT学習会を開催します。 (ウ) 環境への配慮 ・ヨコハマ3R夢プランに沿った分別収集の実施等を行います ・リサイクル文庫を設置します。			

	(エ) ヨコハマ健康スタイル ・よこはま健康スタンプラリーに参加します。 ・健康、スポーツ等に関する自主講座実施します。 (オ) 市内中小企業の振興 ・市内中小企業への優先発注し、プララとの連携を強化します。 (カ) 横浜市民の読書活動の推進に関する条例の推進 ・利用者ニーズに応える新着本を購入します。			
	(5) 施設の維持管理計画 ・小破修繕等は、自主修理を図り、経費の削減を図りきめ細かな日常点検や清掃を行います。 ・区役所・施設協会事務局・プララ都市開発㈱と緊密な連絡調整を行い連携強化を図ります。			
職員育成	3. 個人情報保護等の体制と研修計画 (1) 個人情報保護等の体制 ・施設協会の「個人情報取扱いに関する方針」を職員に周知徹底し、館長を個人情報保護責任者とするなど責任と管理体制の明確化を図ります。 ・館で収集する個人情報は必要最小限化を図ります。 (2) 個人情報保護の研修 ・施設協会主催の研修やOJT研修を実施します。 (3) 人権研修 ・各種の人権問題を題材に研修を実施します。 (4) 職員の研修計画 ・施設協会や横浜市が主催の職員研修に参加し、施設ではOJT研修を実施します。 ・熱中症等予防方の研修を行います。			

財務	4. 財務計画 (1) 収入計画と増収策 ・ 諸室稼働率の向上による利用料金の増収 <u>稼働率：55%以上 利用料金収入：3,900 千円以上を目指します。</u> (2) 支出計画 ・ 経費削減策：自主事業では講座の見直しと受講者負担の徹底、広報自治会町内会との連携等、講座では、地域ケアプラザなどに講師依頼、フェスティバルでは、企業協賛を活用、冷暖房温度の適正管理、業者による外部発注費の節減を図ります。 (3) ニーズ対応費の使途 ・ 利用料金の約3割を、主に、新聞三紙購読、新着本購入、利用者ニーズに即した備品購入に充当します。			
その他 (上記4つの視点以外の項目があれば追記)				
利用者等の意見				

《自己評価》

A：計画、目標を上回って実施

B：計画、目標を保持して実施

C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載